

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20 : 00 )

1. 初期支援 (はじめ・のかかわり)

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<p>・サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていることや不安な事・要望に耳を傾けながら本人の安心を確保するための関係づくりに努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・困っている事の優先順位を決めて少しずつ解決していく様に努め地域包括支援センターや役所に相談し協力して頂いている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	9			14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	6			14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	5			14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	8			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・スタッフ連絡ノートを活用し、スタッフミーティングで情報を共有している。</p> <p>・送迎時の車内でご利用者の本音を聞く事が出来る。本人と家族の支援に良い情報収集の場になっている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・新規の利用開始前に全体ミーティングはできてない事が有り最小限の情報は伝言板連絡・情報ノート等で共有しているが支援に入ると判らない事がある。</p> <p>・本人の要望と家族の要望が違う場合には、利用者本人優先より家族の都合に合わせてしまう面がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・新規の利用者様の情報の共有を可能な限り図る。(事前ミーティングを行えるよう努力する。) 但し急な依頼や職員ローテもあるので其の場合個別に対応する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20 : 00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	・ 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり自己決定出来るように働きかけている。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 主人公は利用者をモットーに自己選択が出来るように支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	9	5			14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	9	4	1		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	9	4	1		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	8	1		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人ご家族が目標 (ゴール) とする介護支援を、スタッフ全員が意識を持ちサポートする。 ・ 目標は変わる事も多く、ご家族の意向に合わせ、利用者との橋渡しをしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ゴールの無い利用者は何を当面のゴールにするか? スタッフのミーティング・ケアカンファレンスが少なく把握しづらい。(家族の要望重視になりがち) ・ 日常個々の対応に追われがちな為、振り返りが出来ない面がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 利用開始時の本人家族との話し合いにおいて本人の「～したい」気持ち・目標に沿ってサポート出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20 : 00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<p>・職員側の決まりや都合を優先するのではなく一人ひとりのペースを大切にしその日をどのように過ごしたいか希望にそって支援する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・常に主人公は誰の合言葉を使い振り返りを繰り返し一に戻すことを職員一同身につけている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	9	1		14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	5			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	7	1		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	9			14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	10	4			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・食事・排泄・入浴介助において、本人の状態、介護度に合わせた対応が来ている。またその時の体調の変化に応じた対応が来ている。 随時状況変化に合った対応を、スタッフ一同情報が共有できるよう、申し送り時に漏れが無いよう実施している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・「以前の暮らし方」を含め情報不足の利用者もいる。またスタッフ毎に得ている情報がまちまちでありスタッフ一同の共有が不十分である。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・本人やご家族との面談の中早い段階で、現在の生活環境、暮らしを把握する。スタッフミーティングを実施し利用者の暮らしに合った支援が出来るようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<p>・一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことが出来るように支援する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・利用していても家族・友人・親類の来訪などそれぞれが事業所に入入りし自由に有効活用出来ている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	8	2		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	8	1		14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	6	2		14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	9	3		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・本人と家族、介護者や地域との関係が重要であることはスタッフ間に周知している。 来館時の面談や送迎時の会話や電話で、日中の様子や状況を報告するとともに、自宅での様子をご家族から聞き取るなどしている。 ・ご本人の状況についてミーティングや連絡ノート・伝言板にてスタッフ一同に周知をはかる。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・これまでの生活スタイル・人間関係等は話したがらない人もいる為、十分に理解しているとは言えない。 ・民生委員や地域の資源等の把握については徐々に把握していく。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・利用者の以前の暮らし方については、各スタッフが色々な角度から情報を聞き取り、ミーティングを通じてスタッフ・地域資源への連携へ繋げていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<p>・本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して既存のサービスに捉われない柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組む。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・小規模多機能を利用する事により輪が広がったと思っ気付いた事を説明し周知徹底して介護する側も既成概念を外し対応しやすい為利用者側に立って介護出来ている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9	5		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	3			14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	4			14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	5			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>・ニーズに応じた「通い」・「泊まり」・「訪問」の提供が出来ている。 ・本人の「変化」に気づき、スタッフミーティングを通じて情報共有することで利用者のニーズに応えたサービスが提供できている。 ・急な通院対応や定期通院・訪問リハ、マッサージ等柔軟に対応をとっている。</p>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>・地域資源活用の為の把握が不十分な事。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<p>・支援出来る地域資源の検討。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20)

6. 連携・協働

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

・介護職員は日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを看護師や介護士に伝え相談し個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用開始時、看護師・介護士が同行し地域連絡室のケースワーカーとプランをたて、医師との連絡指示を仰ぎ日々心身の異常の発見等に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	5	6	2		14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	6	2		14
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	9			14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	10	2		14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・施設内で行うイベント (年に数回) にご家族で参加して頂いている。
- ・地域包括が開催する会議・研修に参加している。
- ・医療 (病院 主治医 等) を含め他種協力し合っている。
- ・町会等主催等の行事には参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族や親類の来館は多いが、イベント以外での地域住民の来館は少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・当施設を地域の皆様にどうアピールしたら良いか? イベントや自治会への積極的参加を考える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20) 平成 28)

7. 運営

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
	・市町村担当者と日頃から連絡を密にとり事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら協力関係を築くように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・常に利用者の現状報告、今後の事など役所の担当者や地区生活支援センター主任ケアマネージャーと連絡をとり情報の共有が来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	5	6	3		14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	6			14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	7			14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	10	2		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・事業所のあり方について個々職員と話し合い、改善点など意見を求めている。 ・本人・ご家族からの意見へ真摯に対応し、ミーティングにて報告し即実施する。(苦情は無いが要望が多い) ・地域の方からの意見は運営に反映している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域と協力した取組みについての話し合い。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・地域に必要とされる拠点となるために運営推進会議において活動の提案し具体化出来るよう努力する。 ・地域に当施設を知って頂くために管理者が率先して地域の行事に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30 : ~20 : 00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

・代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくりネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じてサービスの質を向上させていく取組みをする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・交流や現場研修など行い気付きの点や助言等頂きサービス向上・他事業と話し合い家族と共に連携している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	9			14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	7	2		14
③	地域連絡会に参加していますか	5	7	2		14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	7			14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・業務内における介護技術の講習を行っている。
- ・定期的に各職員が知識・技術向上のため外部研修へ参加、研修内容は報告し情報共有している。
- ・研修参加への意識は高い。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護技術に差があり、出勤形態により講習や情報共有に参加できていない職員もいる。
- ・小さな「ヒヤリハット」は報告が遅れたり漏れたりしている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域連絡会には可能な限り参加し情報交換を密にする事を含め、職員間で共有していけるようにする。
- ・リスクマネジメント、ヒヤリハットについて定期的にスタッフミーティングで話題に取り上げる。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 2 月 28 日 (18 : 30~20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をする。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>職員は人として重視し尊重し話に耳を傾け共鳴しあえる関係作りが出来ている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14				14
②	虐待は行われていない	14				14
③	プライバシーが守られている	14				14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	12			14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	14				14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>利用者様の意思を尊重し、拘束・虐待は皆無である。</li><li>プライバシーに関する事 (特に入浴介助の際は二重扉にして必ずドアを閉める) 守っている。</li><li>情報共有と方針の周知による成果と考えられる。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>書類関係のプライバシーに関する管理体制が甘い。</li><li>フローにて記入する経過記録類の保管の仕方が一元管理できていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>個人情報保護の教育を重視する。</li><li>経過記録も個人情報であると職員へ周知し、施錠できるキャビネットにしまうよう教育する。</li></ul>	